

1. 英語活動の流れ

(1) Hello Time <あいさつの場>

- ・ ジェスチャーなどを交え、その時の気分や体調にあったあいさつができるようにする。
- ・ リーダーや ALT、HRT との英語でのあいさつを通して、英語活動を始める意欲をもたせる。

(2) Song Time <楽しい雰囲気作りの場>

- ・ 歌いながら身体表現をすることで、表現や語句が自然に身に付けられるようにする。
- ・ 踊りながら楽しく歌える歌を選曲する。
- ・ 英語の音やリズムに浸らせることで、本時扱う言語の導入をする。
- ・ 自分から進んで相手を見つけてかかわる場を設け、明るく和やかな雰囲気作りをすることで、学習意欲がもてるようにする。

(3) ALT Time <ALT 中心の場>

- ・ 生きた英語に触れる機会を多くとることで、ネイティブな発音をしっかりと聞かせ、親しめるようにする。
- ・ ALT と児童とのコミュニケーションが図れるようにする。
- ・ 外国の生活や文化などについての視野を広める機会とする。

(4) Play Time <本時の中心活動の場>

- ・ ALT と HRT とのスキットの中で、具体物やジェスチャーを交えながら、やり方やルールを示していく。
- ・ 一人一人が必ず英語で話す必要性がある活動を設定する。
- ・ 思わず英語で話したくなるような楽しい活動を設定する。

(5) Comments Time <個のよさを認め、広める場>

- ・ 自己評価・仲間による評価・ALT や HRT による評価などを、場面や発達段階に応じて使い分ける。
- ・ ALT と HRT の評価を分担する。
ALT...発音・話し方など英語面でのよさを見つけ、広めていく。
HRT...態度面のよさや、援助を必要としていた子の小さな進歩を見つけ、価値づける。

2. 具体的な流れ

(例) 題材名「くだものとなかよし」

(1) Hello Time <あいさつの場>

あいさつの場面なので、ジェスチャーなどを交え、その時の気分や体調にあったあいさつができるようにする。はじめは慣れなくて、十分伝えられなくても、教師や仲間へ援助してもらいながらだんだん自分で言えるようになっていけばよい。また、言えないときに、Help me.が言える姿も大切にしていく。

リーダーやALT、HRTとの英語でのあいさつを通して、これから英語活動を始めるといふ気持ちをもてるようにする。そのために、これらのあいさつの言葉を毎時間位置付けていく。



リーダー
Good morning, everybody.
How are you?
I'm great.
How's the weather?
What day is it?
What's the date?

みんな
Good morning, ~.
I'm good. How are you?

It's sunny.
It's Friday.
It's February fifteenth.



(2) Song Time <楽しい雰囲気作りの場>

歌いながら身体表現をすることで、表現や語句が自然に身に付けられるようにする。そのために、踊りながら楽しく歌える歌を選曲する。歌いながら、英語の音やリズムに浸らせることで、本時扱う言語の導入をすることもできる。また、自分から進んで相手を見つけてかかわる場を設け、明るく和やかな雰囲気作りをすることで、学習意欲がもてるようにする。

本題材では、果物にかかわる歌「Fruit song」を設定する。本時の題材に関わりのない歌を扱うときもあるが、その場合は、児童が楽しめる歌を選ぶ。

(3) ALT Time <ALT 中心の場>

生きた英語に触れる機会を多くとることで、ネイティブな発音をしっかり聞かせ、親しめるようにする。HRTは、ALTと児童とのコミュニケーションが図れるように工夫する。時には、日本とは違う季節の行事や習慣などについて教えていただき、外国の生活や文化などについての視野を広める機会とする。

本題材では、果物にかかわる単語・発音・文法などを簡単に楽しく学ぶ。

- 第1時 果物の名前を教えてもらう。
(Native English をたくさん聞かせてもらう)
- 第2時 複数~sの言い方を教えてもらう。(apples)
- 第3時 「数 + フルーツ」の語順について教えてもらう。
(two apples)



(4) Play Time < 本時の中心活動の場 >

ALT と HRT がスキットの中で、具体物やジェスチャーを交えながら、やり方やルールを示していく。このとき、一人一人が必ず英語で話す必要がある活動で、思わず英語で話したくなるような楽しい活動を設定することが大切である。

第1時 Catch it game をしよう。

第2時 Call game をしよう。

第3時 フルーツケーキを作ろう。

Catch it game の紹介

あらかじめ、キーワードを決めておき、ALT がキーワードを言ったとき、ペアの間にあるハンカチを早くとった方が勝ちというゲーム。キーワード以外の時は、その単語をリピートする。

Call game の紹介

一人一人が自分のカードをもつ。自分のカードを言われたら、リズムよく違う相手の果物を言うゲーム。つまってしまった子が負け。

楽しく活動するためのポイント(態度面での課題・評価の観点)

Loud voice (Big voice) 大きな声で最後まで
Eye contact 相手の目を見て
Friendly 誰とでもなかよく
Smile 「なかよしの言葉」を使って笑顔で

「Play Time」では、なかよく楽しく活動するために、活動のポイントを児童に分かるように示す。また、できあがった作品は、必ずお互いに見せ合い、その子なりの出来映えを認めていくようにする。

(5) Comments Time < 個のよさを認め、広める場 >

Comments Time は、本時の児童のよさを紹介する場であり、活動中心の授業において今後の活動を方向づける場である。そこで、評価の観点を明確にし、自己評価・相互評価・教師による評価などを行い、一人一人のよさを認め、広めていくようにする。



HRT の活動における役割と評価

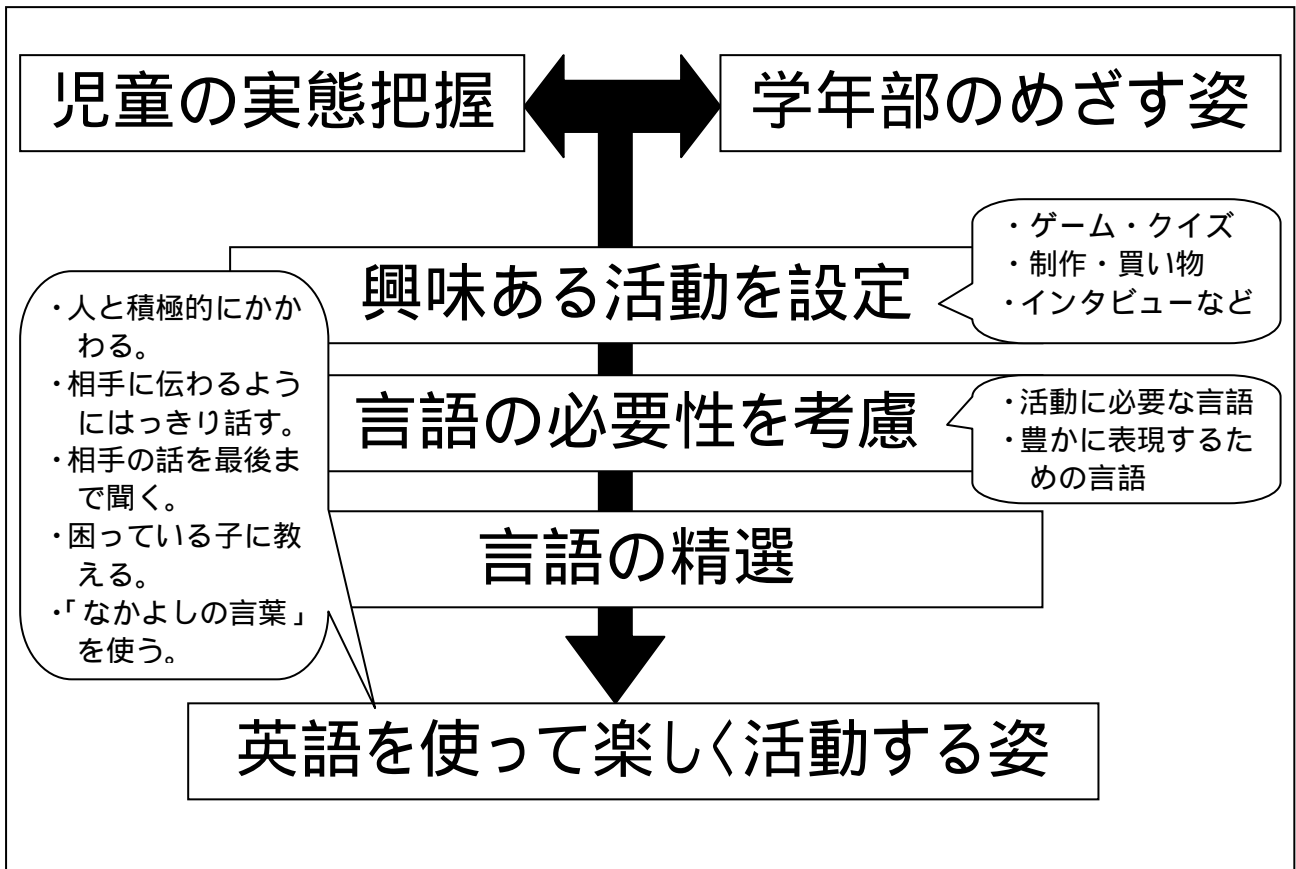
- ・ 授業の進行をしながら全体の様子を把握する。
- ・ 学習者のモデルになる。
- ・ 今日の課題を明確にする。
- ・ 個に応じた援助をする。
- ・ 時には ALT の英語をリピートし、強調する。
- ・ ALT と児童との橋渡しをし、スムーズに活動が進むようにする。
- ・ 評価の場では、積極的に英語を使って仲間とかかわる姿や、援助を必要とする子が進歩した姿を見つけ、価値づけ、広め、活動意欲を高めていく。

ALT の活動における役割と評価

- ・ 英語でどんどん話しかけていき、Native English (英語独特のリズムや発音) をより多く聞かせる。
- ・ その場に応じた言語や本時の言語材料を積極的に話す。
- ・ ALT Time では、主に言語の紹介、題材に関わる言語の幅を広げるようなクイズやゲームを行う。また、日本と外国との文化や習慣の違い等についても触れる機会にする。また、発音の違いにも触れるようにする。
- ・ 評価の場面では、発音や表現にかかわって、よい姿を見つけていく。



3. 学習活動のしくみ方



英語活動の工夫

指導過程の工夫

1時間の活動の流れを設定し、児童が見通しを持って取り組めるようにする。そのために、黒板に毎回の流れを掲示し、同じ流れで授業を展開する。

担任は、英語リーダーが前で授業を進行していくのを支え、みんなで授業を進めていこうとする意識を持続させるようにしていく。

学習形態の工夫

「Play Time」では、相手に積極的に話しかけることに重点をおき、活動の形態を場面や学年に応じて、ペア・グループ・スクランブルなどいろいろな変えながら取り組んでいく。また、活動を通してどんな姿を願っているかを活動前に明らかにすることで、児童に課題をもたせる。そのため、「Play Time」の活動は、課題を達成するために、児童が自分で選んだり決めたりして活動できるものにしていきたい。

「豊かに自己を表現し、進んで人とかがわろうとする子を育てる」指導の工夫

自分の思いを伝えたり、相手の思いを受け入れたりする（コミュニケーションを図る）ための場を1単位時間の指導過程に必ず位置づけるようにする。つまり「Play Time」は、楽しく学び、コミュニケーション能力を高める活動展開にしていく。そのため、活動を高めるための指導・援助の工夫が必要になる。

「なかよしの言葉」の位置づけ

「なかよしの言葉」とは、あいさつや相手に話しかけていくきっかけとなる言葉、相手と会話を続ける言葉、互いを認め励ます言葉などである。これらの言語を使える場を多く設定し、進んでコミュニケーションを図れるようにしていく。

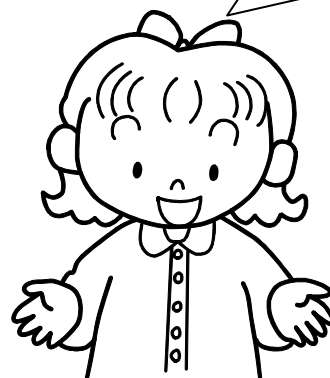
あいさつや相手に話しかける
きっかけとなる言葉
Hello. Good bye. See you.
How are you?
What ~ do you like?
How many?
Here you are.
Thank you.
You are welcome.
I want ~. How about a ~?
What is it?



相手と会話を続ける言葉
Try again.
Sorry, no.
How about you?
Once more, please.
Help me.
Are you ok?
Pardon.
Do you understand?
I see.
What? Why?



お互いを認め、励ます言葉
Good. いいね
Great. すごいね
Good job. がんばったね
Nice. けっこう。見事だね。
Super. すばらしい。最高
Excellent. すばらしいね
O.K. がんばって成功したとき
That's ok. うまくいかなかったとき



< 英語活動の基本的考え >

児童が授業を進行する。

1 題材が数時間の題材活動計画を立てる。

「聞く」ことを大切にする。

ALT のネイティブな発音がたくさん聞けるようにする。

ALT の発音のあとに自然に繰り返すことができる雰囲気をつくる。

児童に書くことを要求しない。

英語の読み方をカタカナで書かない。(英語で書くのはよい)

英語を覚えさせようとするのではなく、会話を楽しむようにする。

英語で話したり、聞いたりすることが必要な活動を仕組む。

どれだけ覚えたか、書けるようになったかではなく、ゲームや遊びを通して会話を楽しむことができるようにする。

基本的な会話パターンを使って受け応えができるようにする。

HRT は英語でほめる言葉をどんどん使えるようにする。だんだん児童も使えるようにする。

HRT も児童も分からないときには、その場で進んで尋ねるようにする。

英語を話せる環境をつくっていく。(英語を使う場所 W.S.・掲示・普段の生活の中での英語)

4 . 授業で使える

「Classroom English」

授業の始めや終わりのあいさつ

いつ	リーダー	みんな
始め	Stand up, please. Let's study English. または、 Let's start the English lesson.	Okay. Okay.
終わり	Stand up, please. Let's finish English. See you.	Okay. Okay. See you.

歌の前に使う言葉

- Now, let's sing a song.
- Okay, next we will sing a song.

「Play Time」でよく使う言葉

スキットの前に

- Now, it's time for a skit.
- All right, we'll show you a skit.

特にゲームに関わって

- Do you understand?
- Do you know? Yes, I do. I see. (I know.)
- Today's game is “ “. Let's play “ “. OK?

活動を認めたり、励ましたりするとき

認める		励ます	
がんばったね	Good job	おしい	Close. Unlucky.
よくやった	Well done.	次はうまくいくよ	Better luck next time.
いいね	Good.	もう一度	Once more. Try again.
すごいね	Great.	うまくいかなかったとき	That' ok.
けっこう。見事だね。	Nice.	あきらめないで	Don't give up.
すばらしい。最高	Super.	恥ずかしがらないで	Don't be shy.
すばらしいね	Excellent.		
がんばって成功したとき	O.K.		

「Comments Time」でよく使う言葉

- Do you have any comments? コメントはありますか？
- Thank you for your comments. コメントをありがとう。

授業の終わりに使う言葉

- Now, it's time to go.
- Now, time is up.
- We are finished.
- That's all for today. See you next week.

指示する言葉

	日本語	英語
動きに関する指示	後ろを向いて	Turn around.
	前を向いて	Face the front.
	もっと前に来て	Come here.
	えんぴつを出して	Take out your pencil.
	ペンを片付けて	Put away your pen.
	名前を書いて	Write your name.
	書くのをやめて	Stop writing.
	手を挙げて(下げて)	Raise your hands. Hands up (down).
	きちんと座って	Sit up.
	立って	Stand up.
	静かに	Be quiet.
	よく聞いて	Listen carefully.
	黒板を見て(私を見て)	Look at the blackboard (me).
	先生のあとに3回言いましょう	Say it 3 times after sensei.
	目を閉じて・開いて	Close (open) your eyes.
	話すのをやめて	Stop talking.
	片付けて	Please clean up.
	次は誰? あなたの番です	Who's next? It's your turn.
やめて、よくない	Stop! That's not fair.	
握手しなさい	Shake hands.	
活動形態に関わる指示	ペアになって	Break into pairs.
	並んで・1列になって	Line up. Make a line.
	円になって・グループになって	Make a circle (group).
	机を動かして	Move your desks.
時間に関する指示	スキットの時間ですよ	It's time to watch the skit.
	時間切れ	Time is up. Times up.
	続けて	Go on.
	始め!	Let's begin! Ok, let's get started.
	はい、ゲームをやめて。	Ok, stop the game.

ALT と打ち合わせるときに使う言葉

- ・これはどのように発音するのですか。How do you pronounce this sentence.
- ・英語で言ってください。In English. Say it in English.
How do you say “ ” in English.